

悲嘆(グリーフ)の理解と対応

身近な人が亡くなるという体験は、大きな悲しみであり、誰にでも起こります。

大切な人やものを失ったときに体験する、様々なこころやからだの反応のことを悲嘆(グリーフ)と言い、その人の生き方自体に大きな影響を及ぼすことがあります。

今回の研修では、悲嘆(グリーフ)の概念や支援のポイント、その人が自分なりの悲嘆のプロセスを辿っていくことをサポートする“グリーフケア”について学びます。

皆様のご参加をお待ちしています。

- 講師 神戸赤十字病院
心療内科部長 村上 典子 氏
- 日時 平成28年11月21日(月)
18:30~20:30 (受付18:00~)
- 会場 北九州市総合保健福祉センター(アシスト21)2階 講堂
(北九州市小倉北区馬借一丁目7番1号)
- 対象者 医療機関・相談機関職員、行政職員等で、
 - ・悲嘆(グリーフ)について学びたい方、興味のある方
 - ・被災者・被害者の支援やこころのケアに携わる可能性のある方定員100名
- 申込み 裏面の参加申込書にご記入の上、FAX または郵送で、
11月14日(木)までにお申込みください。
- その他 研修参加費は無料です。
申込み後にキャンセルされる場合は、ご一報ください。
地下駐車場の利用はできません。公共交通機関をご利用ください。



<主催・連絡先>

北九州市立精神保健福祉センター
〒802-8560 北九州市小倉北区馬借一丁目7番1号
TEL:(093)522-8729
FAX:(093)522-8776
担当:麦島、今村

※12/17(土)に、「自死遺族のためのグリーフケアコンサート」を開催します。自死遺族による講演やミニコンサートを行います。ぜひご参加ください(問合せ先:精神保健福祉センター)。

北九州市立精神保健福祉センター 麦島、今村 行

FAX : (093) 522-8776

平成 28 年度 災害・事故時のこころのケア対策事業専門研修

「悲嘆(グリーフ)の理解と対応(11/21)」

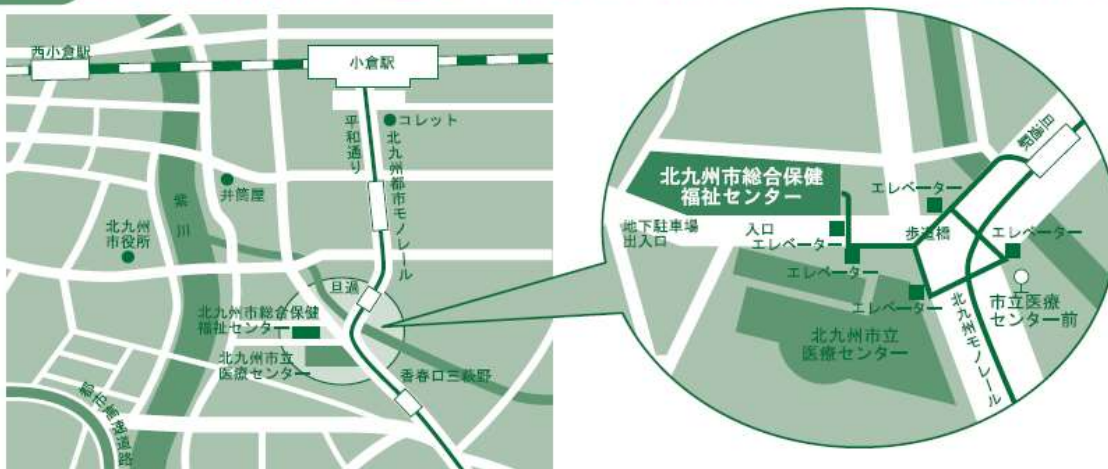
参加申込書

所 属	
連絡先 (TEL・FAX)	

職 種	お 名 前

- 11月14日(月)までにお申込みください。
- 参加希望者多数の場合、人数調整をさせていただくことがあります。
参加していただけない場合に限り、ご連絡を差し上げますのでご了承ください。

会 場 北九州市総合保健福祉センター「アシスト21」2F講堂（北九州市小倉北区馬借1-7-1）



交通のご案内

- JR「小倉」駅より徒歩15分
 - 西鉄バス「市立医療センター前」バス停より徒歩1分
 - モノレール「旦過」駅から、歩道橋で総合保健福祉センター2Fに直結
- ※総合保健福祉センターの地下駐車場のご利用はご遠慮下さい。